

イベント情報

■久が原福祉園きらら祭
【日時】10月6日(土) 10:30~15:00
【場所】久が原福祉園

■久が原東自治会防災訓練
【日時】10月7日(日) 9:30~
【場所】久原小学校校庭

■久が原西自治会防災訓練
【日時】10月28日(日) 9:30~
【場所】松仙小学校校庭

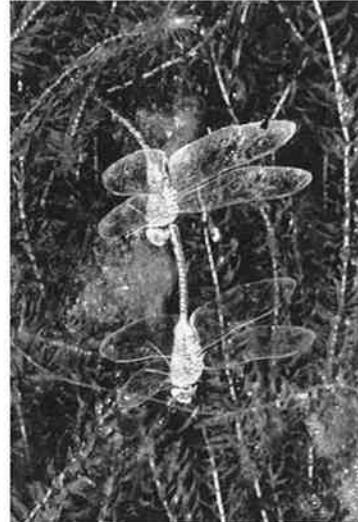
■久が原南自治会懇親会バス旅行
【日時】11月上旬
【場所】都内めぐり

■久が原地区自治会連合会研修旅行
【日時】11月6日(火) 7日(水)
【場所】三保の松原

■道々橋自治会防災訓練
【日時】11月10日(土) 9:30~12:00
【場所】道々橋八幡神社境内

■ヒルズ久が原自治会防火・防災訓練
【日時】11月17日(土)
【場所】ヒルズ久が原自治会全域

■久が原南自治会クラブまつり
【日時】12月2日(日)
【場所】久が原南台公園
問合せ先 (3752)4271 久が原特別出張所



◆運載◇香川の四季
香川を飛び交うトンボたち

香川の会 高橋 光夫

★香川沿いに見える紅葉
秋の自然と言えば誰でも美しい紅葉を頭に浮かべます。そして香川沿いでは桜並木、そして紅葉といい、新緑といい、四季を通して私たちを楽しませてくれます。しかし桜並木も、学校の前だけに限られているのは残念です。そんなみんなの願いを受けた、香川沿いに桜並木を増や

す植栽が、久が原地域も含め流域全体に進められていました。香川沿いが桜の名所になります。多くのトンボが舞う香川が魅力でしょう。誰でもすぐ気がつく赤トンボはナツアカネ、アキアカネ、メトントボ。そして身体の真ん中に白い模様のコシアキトンボ。オスとオスの模様が全く

「学校の応援団」

大森十中支援地域本部
「B10-10本部」スタート
大森第十中学校
校長 近藤 和夫

もう既に久原小学校、松仙小学校では活動が進められていましたが、本校も本年度「B10本部」の名称で、学校支援地域本部を一年前に倒しで各学校で行われてきたボランティアによる活動を組織化します。いわば「学校の応援団」と言えます。大田区では、平成25年までに、区内のすべて

遠うシオカラトンボ(メスは麦わらトンボとも呼びます)、よく見るとオオシオカラトンボも見つけられます。★多くのトンボが舞う香川子どもたちにとっては、紅葉より晩夏から秋本番にかけて香川を飛び交うトンボたちが魅力でしょう。久が原地域で特にうれしいのは、香川に藻が生えている場所が多くあり、そこには魅力的です。スステキな情景をぜひご覧ください。

の小・中学校への設置をめざしています。本校が支援していただきたい内容は、「学習支援」「体験・環境支援」「学校運営支援」の大きく三つです。

具体的には、職場体験学習の体験場所の紹介と提供、総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーの紹介など、活動を行っていただいているところです。本地域本部の組織は、次に通りです。

会長 小原洪一(久が原二丁目)
副会長 (コ)ティネー(タ)兼務
種田 なおみ(久が原四丁目)
コ)ティネー(タ)(会計)
大濱 英郎(前PTA会長)



久が原の人シリーズ②

「応援してね!」
わがまちから
プロレスラー
高尾 蒼馬さん



職業がプロレスラーという高尾蒼馬さんは今年二十四歳。この世界に入るきっかけは子ども時代にあった。四人の兄弟の末っ子で、兄たちがプロレス好き。小学校の頃からビデオに録画したものを見ていた。それが楽しみだったそう。

コ)ティネー(タ) 松田 匠子(元PTA副会長)地域の方々のお力を借りて、子どもたちの教育がより豊かになることを願っています。どうか、皆さまのご支援ご協力をお願いいたします。

◆運載◇久が原のゆかり①
耕地整理完成記念の碑
小原 洪一

久が原の町を歩いて道路の幅が広く区画がきれいに区切られています。地図を見ると久が原三丁目、四丁目、六丁目は基盤の目に区切られています。

この都市計画整備を実施した記念として雪谷出張所管内にある子安八幡神社(仲池上二十四)の参道階段脇に高さ一

メートルほどの大きな石造りの「耕地整理完成記念」碑が建てられています。裏側には当社によって現在のまちづくりの基礎が出来たことが読み取れます。東京の農業用地の利用促進法律が作られ、都内各地で農業用地の整備が行われました。大正五年にかけて五組の池上本門寺以西から中原街道までは、この地域を対象として「池上・蒲田西地区では大正五年にかけて五組の耕

耕地整理組合が編成され、池上本門寺以西から中原街道までは、この地域を対象として「池上・蒲田西地区では大正五年にかけて五組の耕

耕地整理組合が編成され、池上本門寺以西から中原街道までは、この地域を対象として「池上・蒲田西地区では大正五年にかけて五組の耕

耕地整理組合が編成され、池上本門寺以西から中原街道までは、この地域を対象として「池上・蒲田西地区では大正五年にかけて五組の耕



編集後記

今月は神無月。出雲地方に神様が集まりここ以外では不運になる月なので、このように呼ばれていましたが、昨今この言葉は少しずつ忘れざられそうな様子です。情緒ある昔言葉を心のどこかにどめる紙面も大事かと考えますが? (小倉 敦司)